

広報

おおの



8月号

平成27年(2015年) NO.842



れあうまちを目指して

第五次大野市総合計画
 まちづくりの目標と方向を明らかにした、市の最上位計画です。基本構想を平成22年12月に、前期基本計画「越前おの元気プラン」を平成23年2月に策定しました。

基本構想
 市の将来像やまちづくりの目標を設定しており、期間は平成23年度から平成32年度までの10年間です。

前期基本計画
 基本構想に沿って必要な施策や主な事業を体系的に明示しており、期間は平成23年度から平成27年度までの5年間です。

※詳しくは、市ホームページに報告書全文を掲載しています。グループや団体で、市の担当者から直接説明を聞きたい場合は、「わく湧くお届け講座」を利用してください。



「結の故郷発祥祭」事業
 結の故郷発祥祭は、「結の心」を再認識し、「結の故郷」にふさわしい人やまちになるきっかけとするとして、誘客を促進し地域を活性化させることを目的に開催しました。平成26年3月の七間朝市開きを皮切りに、15の市民等提案事業を含め、60余りのイベントや情報発信のための事業を実施しました。

未来の大野を担う子どもたちに定住意識を醸成する、職業体験「こどもくりにリトルタウンおおの」や地域に根付いた文化芸術活動を継承する「市民所有の絵画展」などは、メインテーマ「人を結び、時を結び、地域を結ぶ」もので、大

変貴重な機会になりました。

発祥祭主体の参加者・来場者は約56万人となり、天空の城越前大野城の相乗効果もあり、年間観光入込み客数は約193万6000人で前年に比べ約39万人増加しました。

今後、「結の心」を継承すること、「結の故郷」にふさわしい人やまちになるよう市民力・地域力の向上を図り、地域の活性化につなげていきます。

総事業費	1億8900万円
うち国庫補助金	5400万円
協賛金・負担金など	5500万円
市費	8000万円

各事業

- ・ 良縁の樹イルミネーション
- ・ 平成大野丸中学生派遣
- ・ ふるさと大野今昔物語
- ・ こどもくりにリトルタウンおおの
- ・ 市民所有の絵画展
- ・ 越前大野感性はがき展
- ・ 市美術展

第五次大野市総合計画

平成26年度の実施状況

第五次大野市総合計画前期基本計画の4年目が経過し、取り組み状況と成果指標の達成状況がまとまりましたので、お知らせします。

企画財政課 (64・48233)

目次

- P2 第五次大野市総合計画実施状況
- P5 シリーズ地方創生ほか
- P6 おおの城まつり
- P7 バスで行く古河市訪問 ほか
- P8 空き地空き家見学ツアー ほか
- P9 新農業委員が決定 / 定例市議会 ほか
- P10 市の財政状況
- P11 市職員募集(後期日程)
- P12 結の故郷奨学金追加募集 ほか
- P13 映画上映会 ほか

今月の表紙

半夏生サバがぶり

7月2日は夏至から数えて11日目の半夏生の日。市内の鮮魚店ではサバが丸ごと1尾焼かれており、香ばしい匂いが漂っていました。

ご意見は「やまびこ」へ

市政へのご意見などは、「市民提案箱やまびこ」や「電子メールやまびこ」へお寄せください。
 電子メールアドレス
 yamabiko@city.fukui-ono.lg.jp

市ホームページ

<http://www.city.ono.fukui.jp/>

市ホームページ 携帯電話用サイト

<http://www.city.ono.fukui.jp/i/>



ひかりかがやき、たくましく、心ふ



- ・大野出自家の能面展
- ・尾野玲子コンサート
- ・越前大野名水マラソン など

基本目標①

優しく賢くたくましい

大野人が育つまち

- 結の故郷づくり交付金事業 1280万円
- 国際理解教育推進員配置事業 4600万円
- 適応指導教室事業 556万円
- 結の故郷教育相談員配置事業 659万円
- 結の故郷教育支援員配置事業

- 活力ある学校づくり推進事業 2949万円
- 放課後子ども教室事業 342万円
- 結の故郷・人づくり学習事業 830万円
- 福井しあわせ元気国体強化育成交付金事業補助 656万円
- 2000万円

- 歴史的建造物保存整備事業(市指定史跡) 9317万円
- 村又左衛門家屋敷(整備)
- 和泉郷土歴史資料館展示改修事業 997万円

基本目標②

共に思いやり支え合う

安全で安心なまち

- 地域防災計画改訂事業 1286万円
- 子育て世帯臨時特例給付金事業 3972万円
- 児童デイサービスセンター事業 2629万円

- 元気なおおのつ子出産応援事業 2278万円
- 敬老事業 610万円
- 地域ぐるみ雪下ろし支援事業 605万円
- 城下町南広場整備事業 2億62万円
- 市営住宅施設改善事業 2507万円

基本目標③

誰もが快適で暮らしやすいまち

和泉情報通信施設更新整備事業

- 1億426万円
- 自転車を活用したまちづくり事業 4274万円

基本目標④

越前おおのの魅力あふれる

- 活力あるまち
- 人口減少対策事業 1465万円
- 過疎集落等自立再生対策事業(阪谷地区) 1036万円
- 過疎集落等自立再生対策事業(和泉地区) 1000万円
- 特産作物生産促進事業 1110万円
- 特用林産物生産・加工施設整備事業 1646万円
- 鳥獣害のない里づくり推進事業 2159万円
- 県営土地改良事業負担金 3361万円
- 多面的機能支払交付金事業 7025万円
- 九頭竜温泉・平成の湯(再)整備事業 2億633万円
- 定住住宅取得助成事業 2717万円

基本目標⑤

美しく豊かな自然環境を

育み継承するまち

- 地下水保全対策事業 1208万円
- 貯留施設整備事業 394万円
- 化石保全活用事業 758万円
- 華のシユータン形成事業 6000万円

基本構想実現に向けた行政運営

- 新庁舎整備事業 25億1276万円
- 地籍調査事業 1190万円

将来の見通し人口とふれあい交流人口

人口(目標 3万3000人)

平成32年の人口は、平成22年に比べて約4000人減少し、3万1650人になると予測されています。一方で、中部縦貫自動車道の一部供用開始や、国道158号、保健・医療・福祉サービス拠点施設など社会基盤の整備が進んでいます。これらのことから、若者と元気な高齢者の増加を見込み、目標人口を3万3000人としています。

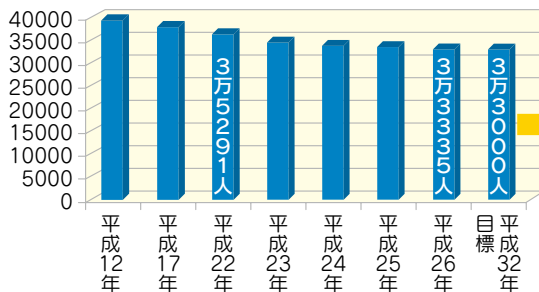
実際の人口の推移は、平成22年が3万5291人、平成26年が3万3335人となりました。目標予測よりさらに人口減少が進んでいる状況です。

ふれあい交流人口(目標 3万8000人)

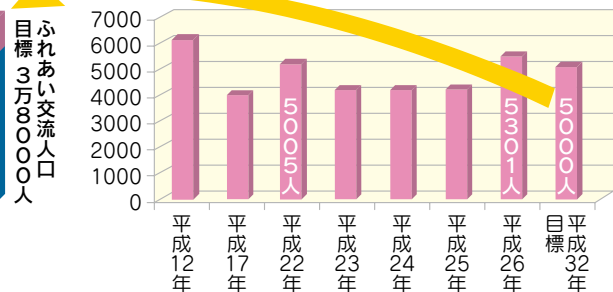
人口に1日当たりの市外からの来訪者数を加えたふれあい交流人口は、観光客の大幅な増加を見込み、目標年間観光入込み客数を200万人(1日当たり約5000人)に増やします。目標人口3万3000人に1日当たり約5000人を加えて、目標ふれあい交流人口を3万8000人としています。

ふれあい交流人口の推移は、平成22年で4万296人、平成26年度で3万8636人となりました。観光入込み客数の増加がふれあい交流人口の維持に貢献しています。

人口の推移



1日当たりの来訪者の推移



成果指標の達成状況

総合計画では85の成果指標を設定しています。このうち、平成26年度に目標を達成したものは38ありました。(昨年度の目標達成数は30)
消防水利の充足率や林業作業士の育成数、年間の

化石発掘体験者の延べ人数、新庁舎の供用開始などで達成しました。

成果指標の目標が継続して達成されるよう、引き続き総合計画の積極的な推進に努めます。

平成26年度に達成した主な指標

○郷土に関する学習の目標実施時間数を達成した学校 全小中学校	○歩道のバリアフリー工事実施延長割合	40.4%
○公民館の講座・教室を受講した延べ人数 2万4428人	○上水道の普及率	21%
○平成26年にみんなでスポーツに参加した延べ人数 2149人	○降雪期前の雪下ろし作業登録者数	123人
○平成26年にスポーツ施設などを利用した延べ人数 28万6971人	○越前おおのブランドの情報発信にかかわる人数	632人
○障害者相談支援センターに相談のあった件数 3153件	○「越前おおの里の恵み」認証の登録者数	31人
○地域子育て支援センターを利用した延べ人数 1万4625人	○産地保証の登録者数	105人
○市民アンケートで保健・医療・福祉サービス拠点施設「結びあ」が「利用しやすい」と回答した人の割合 82.4%	○間伐材搬出量の累計	1万2793立方メートル
○普通救命講習を修了した人数 920人	○林業作業士育成数	33人
○消防水利の充足率 54.5%	○平成26年の中心市街地の観光入込み客数	86.2万人
○避難情報や国民保護情報などの一斉伝達範囲 100%	○平成26年のまちなか6地点における休日の歩行者数	4162人
○消費者相談センターに相談のあった件数 215件	○平成20年度以降に移住サポートチームの支援により、市外から大野市に定住した累積件数	34件
○越前おおのまるごと道の駅構想の策定 ビジョン(構想)策定済	○定住のための住宅取得に対する助成累積件数	201件
○国道158号境寺・計石バイパスの事業化 事業化済	○11月の平均地下水位 ・御清水観測井	1.04メートル
○西部アクセス道路の事業化 事業化済	・春日公園観測井	5.23メートル
○市道の改修済み延長割合 82.3%	・菖蒲池(浅井戸)観測井	6.59メートル
○橋梁の補修数 9橋	○化石発掘を体験した延べ人数	2984人
	○水質基準を達成した河川などの数	11箇所
	○シバザクラなどの植栽面積の累計	33万7071平方メートル
	○新しい市庁舎の建設 工事竣工、供用開始	

シリーズ 地方創生

地域おこしやまちづくりを応援します

市では、地方創生・人口減少対策としてさまざまな事業を展開することとしています。その中で、今回は、「地域おこしやまちづくりを行う団体などへの支援」を紹介いたします。詳しくは、問い合わせください。

結の故郷づくり

交付金事業

地域の活性化や地域コミュニティの再生を支援します。
(募集はすでに終了しています)

対象者

市内の地区のまちづくり推進協議会やよくする会などの地域づくり団体

補助金額・補助率

補助対象経費の10分の10
(予算の範囲内で交付)

結の故郷越前おおの

元気創造事業補助

市民が主体的に企画提案と実施する地域活性化のための事業を支援します。

対象者

市内に事務所のある団体や市内で活動して一定の要件を満たす団体

補助金額・補助率

過去に補助を受けた回数に

応じて補助率が変わります
(上限150万円)

世代間結びくり事業

自治会がコミュニティ会館を利用して、住民の世代間交流を進める事業を支援します。

対象者

自治会

補助金額・補助率

補助対象経費の10分の10
(上限10万円)

☎ 総務課

(☎64・48020)

結の故郷農村集落活性化事業

農村集落などの集落の魅力向上や集落機能維持を図る取り組みに対して支援します。

対象者

- ・農村集落の自治会
- ・農業生産法人
- ・特定農業法人
- ・農家組合など

●補助金額・補助率

事業に要する経費の3分の2
(上限20〜30万円)

☎ 農業林業振興課

(☎64・48188)



地域経済活性化に向け連携協定結ぶ

6月26日、大野市と越前信用金庫が、地方創生に関する包括連携協定を締結しました。北陸三県の信用金庫が、地方創生に関して自治体と協定を結ぶのは今回が初めてとなります。

協定では、地元企業の販路拡大、観光客の誘致、中心市街地活性化、人材育成や安定した雇用の創出などで連携するとしています。越前信用金庫は、全国の信金ネットワークを生かし、地域経済分析データの提供や、越前おおのブランドのPRなどにも協力していく方針です。

☎ 企画財政課 (☎64・4823)



第48回

おおの城まつり

期間 8月13日(木)～16日(日)

図 おおの城まつり実行委員会

(大野商工会議所内 ☎66・1230)



※イベントの詳細内容は、全戸配布のチラシで確認してください。

▼大花火大会(雨天の場合14日に順延)

日時 13日(雨)午後7時30分

場所 真名川憩いの島

内容 約6000発の花火が結の故郷の夜空を明るく彩ります

※花火実施可否音声案内(当日のみ)

☎01800・99・310300

その他 市役所、シヨッピンモールVio、道の駅九頭竜から花火会場までシャトルバスを運行します

※今年から乾側公民館、上庄公民館、小山公民館、六呂師自然楽舎からシャトルバスの運行はしませんのでご注意ください

▼結の故郷小学生心るさと芸能発表会

日時 14日(雨)午後1時30分

場所 輝センター

内容 市内の小学生たちが各地区に伝わる郷土芸能を披露

▼結の故郷中学生みこしダンスパフォーマンス

日時 14日(雨)午後3時30分

場所 六間通り

内容 市内5校の中学生が元氣・熱気あふれるみこしとダンスを披露

▼越前おおのおどり

日時 15日(日)・16日(月)午後7時30分

場所 六間通り
内容 大野音頭やしつちよいななどを踊ります。六間通りには大きな踊りの輪ができます

期間中さまざまなイベントを実施

▼越前おおの華の浴衣組選抜コンテスト

おおの城まつりを熱く盛り上げるキャンペーンチームを決定。

日時 15日(日)午後5時

場所 結ステーション

▼城下名水水鉄砲合戦

名水の郷で繰り広げられるチーム対抗の水鉄砲合戦。

日時 15日(日)・16日(月)午後4時

場所 結ステーション

▼今年もみんなで踊ろう「越前おおのおどり」練習会

「越前おおのおどり」の練習会を開催します。みんなでおどりを盛り上げましょう。

日時 8月5日(日)～7日(月)午後7時～8時

場所 大野商工会議所

▼おどりの練習会に指導者を派遣します

グループなどで、「越前おおのおどり」を練習する場合は、指導者を派遣します。詳しくは、問い合わせください。

タイムトラベル

アドベンチャー

～天空の城伝説～

城下町に隠された謎を解き明かしながら、まちなか散策を楽しめます。いずれも2時間程度で回ることができる3つのコースがあり、コースをクリアするとキャラクターグッズが手に入るほか、特産品が当たる抽選にも応募できます。

期間 8月1日(日)～11月1日(日)午前9時～午後4時

参加料 無料

参加方法 観光協会、輝センター、城下町東広場のいずれかで、挑戦するコースのマップを受け取る

図 市観光協会

☎65・5021



姉妹都市交流

バスで行く「古河市訪問 2泊3日市民交流の旅」



茨城県古河市は、大野市が唯一、姉妹都市提携している市です。

古河市合併10周年を記念し、古河市との交流を深めるために市民バスを運行します。「古河よかんべまつり」や土井家ゆかりの寺「正定寺」などを巡り、篆刻の作製体験や工場見学を行う予定です。

日時 11月7日(日)午前6時出発、11月9日(月)午後7時ごろ帰着予定

発着場所 城下町東広場
対象者 市内在住の人

定員 30人(応募多数の場合
は抽選)※未就学児は申し込み不可

参加料 2万5000円

交通費、宿泊代、食事代(朝食2回、昼食3回、夕食2回※7日の朝食と9日の夕食を除く)、見学入場料込み

申込方法 往復はがきで「古河市訪問市民バス申込」と表記するほか、次の事項を記入してください

・参加希望全員の氏名、性



別、年齢、住所、電話番号
返信用はがきの宛先に
代表者の住所と氏名(は
がき1枚で4人まで申
し込むことができます
が、申し込みは1人1
回のみ)

締切 8月21日(金)必着

その他 申込方法の要件を満
たしていないときは受け付
けできません。用意できる
部屋に限りがありますの
で、グループが分かれたり、
相部屋になったりすること
があります。行程内容には、
徒歩での移動や散策が多く
含まれます

問 秘書室(☎64・48225)
〒912-18666(住所
は書かなくても届きます)

<input type="checkbox"/> 返信	<p>古河市訪問市民バス申込</p> <p>〒912-0000 大野市〇〇 大野太郎 65才 男 66-1111</p> <p>〒912-0000 大野市〇〇 大野花子 60才 女 66-1111</p>
--------------------------------	--

<input type="checkbox"/> 往復	<p>〒912-8666 大野市役所 秘書室 あて</p> <p>※記入しないで ください</p>
--------------------------------	---

往復はがきの記入例

出張!!化石発掘体験 in 学びの里「めいりん」

和泉地区で実施中の化石発掘体験が、2日間限定で、学びの里「めいりん」で開催されます。体験用の石はすべて和泉地区から運びます。和泉地区には古生代から中生代のさまざまな地層が分布しており、貝類や植物の化石が多く発見されるほか、アンモナイトのような貴重な化石も発見されます。あなたも化石発掘にチャレンジしてください。

日時 8月18日(日)、19日(月)午前10時～午後4時30分(雨天決行、最終受付は午後4時15分)

場所 学びの里「めいりん」

体験料 300円(1回15分)※小学3年生以下は保護者同伴

その他 事前申込は不要

問 NPO法人九頭竜化石研究会(☎78・2077) 電子メール info@9kaseki.com

ホームページ <http://www.9kaseki.com>

「空き地空き家見学ツアー」

まちなかで開業してみませんか

市では、まちづくり会社(株)結のまち越前おおのと連携し「まちなか空き地空き家見学ツアー」を開催します。

これは、中心市街地に点在する空き地・空き家を再利用して店などを開業してみたい人と、不動産・金融などの知識を持つ専門家が協力し、遊休不動産を見学しながら事業化に向けた検討を行うことを目的に初めて実施するものです。

第1回見学ツアーを開催します。ぜひ参加してください。11月にも同様のツアーを予定しています。

日時 9月13日(日)午前10時～午後3時

集合場所 城下町東広場(午前10時～10時15分受付)その後、中心市街地の空き地や空き家を見学

参加料 1,000円(昼食代、保険代込み)

※当日受付で集めます。開催日前日および当日のキャンセルは、参加料が掛かります

申込方法 募集チラシの中にある申込書に必要事項を記入し、(株)結のまち越前おおのに直接持参かファクス、電子メールで申し込んでください。募集チラシは(株)結のまち越前おおの、市役所、各公民館などにあります。(株)結のまち越前おおののホームページからも入手できます

締切 9月10日(日)

☎ (株)結のまち越前おおの
064・509109
FAX 64・509109

電子メール yuimachi@io.ocn.ne.jp
ホームページ <http://www.yuimachi-ono.jp/>



「大野会」に入りませんか！

本市出身者の会、各「大野会」では、それぞれの活動を通じて親交を深めています。各会では常時会員を募集していますので、それぞれの地域にお住まいの知り合いや家族、学生などに紹介してください。

☎ 秘書室 (64・4825)

東京大野会

対象 関東在住の本市出身者
会費 年間1000円
活動内容 年1回の総会、懇親会、散策ウォークなど
申込先 (事務局)高井雅之さん(☎048・971・6668)

関西大野会

対象 関西在住の本市出身者、大野にゆかりのある人
会費 年間2000円
活動内容 年1回の総会、懇親会、ふるさと訪問ツアーなど
申込先 (事務局)森川利栄さん(☎090・8884・7945)

中京大野会

対象 中京在住の本市出身者、大野にゆかりのある人
会費 正会員年間3000円、準会員年間1000円(未成年、学生および家族、知人)
活動内容 年1回の総会、ふるさと訪問ツアーを含む年4回の懇親会、越前おおのブランドセールス支援作業など
申込先 (事務局)山本光二さん(☎0568・48・0079)

平成28年1月からマイナンバー(個人番号)制度が始まります

今年の10月からすべての人へ住民票の住所にマイナンバー(個人番号)の通知カードが送付されます。平成28年1月から希望者には「個人番号カード」が交付されます。

この制度は、社会保障と税の各制度における効率性、透明性の向上を図り、給付や負担の公平性を確保するとともに、国民の利便性の向上を図ることが可能となる社会基盤です。

詳しくは、広報おおの9月号でお知らせします。

☎ 総務課 (64・4820)

新農業委員が決定

6月30日で任期満了となった市農業委員会の新しい委員が決まりました。

農業委員は、6月14日に告示された選挙で無投票当選となった17人と各団体から推薦された5人の委員で構成しています。任期は3年です。

7月3日に開かれた初総会で次のとおり役員が選出されました。(敬称略)



会長職務代理者
辻 俊雄



会長
田中 豊実

- 会長 田中 豊実
 会長職務代理者 辻 俊雄
 農政委員会委員長 銅子 正憲
 同委員会副委員長 辻 青六
 農地委員会委員長 南部 茂
 同委員会副委員長 田口 光子
 新農業委員(敬称略)
 ○第一選挙区【大野・下庄・乾側】
 田中 豊実(篠座町)
 清水 裕二(小矢戸)
 佃 健太郎(菖蒲池)
 辻 青六(中津川)
 南部 茂(中丁)
 ○第二選挙区【小山・上庄】
 銅子 正憲(阿難祖領家)
 藪田珠次郎(深井)
 堂本 俊美(下五条方)
 松田 治雄(下掘)
 水元 啓之(野中)
 山田 幸雄(中西出)
 ○第三選挙区【富田・阪谷・五箇・和泉】
 辻 俊雄(井ノ口)

農業委員会の役割
 農業委員会は、農業委員会等に関する法律に基づいて、市町村ごとに設置されている行政機関です。委員会業務の柱は優良農地を守ること、農地の確保やその効率的利用の促進を中心に、地域農業の振興を図る業務を担っています。

- 中村 実(蔵生)
 米村 明(富嶋)
 林 隆則(不動堂)
 田原 彦一(南六呂師)
 久保田眞由美(貝皿)
 ○市議会推薦
 黒田ちづ子(堂嶋)
 佐々木勝男(上丁)
 長田小枝子(開発)
 ○農協推薦
 田口 光子(友兼)
 ○土地改良区推薦
 竹田 善和(下麻生嶋)
- ☎ 農業委員会事務局
 (☎64・4818)

定例市議会

第394回市議会が、6月8日から24日まで開かれました。平成27年度一般会計に9784万1000円を追加する補正予算案のほか、大野市特用林産物生産・加工施設整備工事(その1)請負契約の締結についてなどが審議され、それぞれ可決・承認されました。

○補正予算の概要

一般会計では、歳入・歳出にそれぞれ9784万1000円が追加され、予算総額は178億9684万1000円となりました。

補正の主な内容は▶自主防災組織の防災資機材購入補助に190万円▶コミュニティ活動用備品購入補助に440万円▶戸籍住民基本台帳事務経費に1232万円▶住民票などをコンビニエンスストアで交付できるシステムの構築に3356万5000円▶新規就農者経営支援事業補助に150万円▶オウレン生産事業に対しての補助に60万円▶林道金山・桃木線の舗装工事費に800万円▶国民休養地の管理運営経費に120万円▶天狗岩ファミリーパークの廃止に伴う施設の解体費に1998万円▶「まるごと道の駅」拠点整備事業に452万5000円▶中学校施設維持補修経費に370万円▶国民体育大会の開催準備経費に676万1000円▶豪雪被害を受けた林道の落石、倒木除去などの経費に400万円

第1回大野市子ども議会を開催します

日時 8月21日(金)午後2時招集(開会)

場所 市議会議場

参加者 子ども議員10人(市内の各小学校から1人)と

市長、副市長、教育長、部長級職員(場合によっては課長級職員)、オブザーバーとして議長、副議長

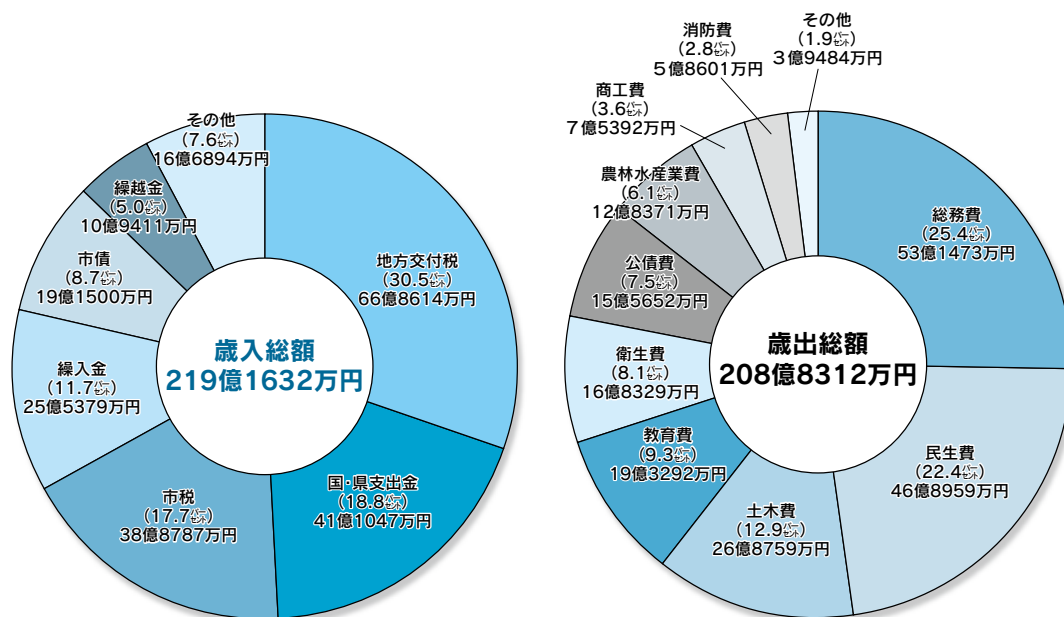
☎ 議会事務局 (☎64・4830)

平成26年度市の財政状況

一般会計

歳入総額は219億1632万円で、前年度と比べて12.8%（24億8736万円）の増となりました。歳入のうち最も大きいのは地方交付税で、全体の30.5%となっています。自主財源の中心である市税は38億8787万円で、全体の17.7%でした。

歳出総額は208億8312万円で、前年度と比べ13.9%（25億4827万円）の増となりました。前年度との比較では、新庁舎の整備などにより総務費が22億6565万円の増、除雪経費などにより土木費が4億9440万円の増となりました。



市民1人当たり(※1)にすると▶使ったお金は59万6218円



市税の内訳は

市民税	15億7022万円
固定資産税	18億9152万円
軽自動車税	9193万円
たばこ税	2億1058万円
入湯税	716万円
都市計画税	1億1646万円

※1 市民1人当たりの金額は、平成27年3月末の人口(3万5026人)で計算
 ※2 市債現在高は特別会計等分を含む

基金・市債・市税負担の状況は

	現在高 (市税は決算額)	市民1人 当たり(※1)
基金(貯金)	56億3460万円	16万0869円
市債(借金) (※2)	241億1436万円	68万8470円
市税負担	38億8787万円	11万1000円

市では、毎年、予算の執行状況や決算について公表し、皆さんが納めた税金などがどのように使われているかをお知らせしています。今回は、平成26年度の決算の概要についてお知らせします。

企画財政課 (☎64・4823)

特別会計

特定の事業を行うため、一般会計と区別し、その特殊性を明らかにするために設けられている会計です。

事業	歳入	歳出
国民健康保険	42億3534万円	40億4043万円
和泉診療所	9423万円	9423万円
後期高齢者医療	3億7804万円	3億7704万円
介護保険(保険事業)	38億2003万円	37億7655万円
介護保険(サービス事業)	1784万円	1760万円
簡易水道	1億4977万円	1億3244万円
農業集落排水	3億1970万円	3億1125万円
下水道	9億3073万円	9億2923万円

企業会計

民間企業のように、事業で得た収入で支出を賅っています。

水道事業

区分	金額	
収益的収支 (事業運営と 施設管理)	収入	1億6144万円
	支出	1億4567万円
資本的収支 (施設整備など)	収入	5696万円
	支出	1億1730万円

※資本的収支の支出に対する収入の不足分は留保資金等で補てん

結の故郷越前おおので一緒に働いてみませんか 平成28年4月採用職員募集(後期日程)

採用予定人員

- 事務 3人程度(うち身体障害者対象1人程度)
- 技術(土木または建築) 1人程度
- 消防職 3人程度

試験日時・会場

- 【一次】9月20日(回)午前9時～午後4時ごろ(消防職は午後5時ごろ)・結とぴあ(有終会館)、消防本部
- 【二次】10月25日(回)(詳細は一次試験合格者に通知)

試験内容

- 【一次】▶共通 教養試験(高校卒業程度の問題、卒業資格不要)、作文試験、パーソナリティー診断
- ▶事務・技術 事務能力検査▶消防職 基礎運動機能検査(体力検査)
- 【二次】口述試験

受験資格

- 事務・技術 昭和60年4月2日から平成10年4月1日までの間に生まれた人(前期日程申込者は受験できない)
- ※身体障害者対象の区分の受験希望者は、さらに次の全ての要件が必要▶身体障害者福祉法第15条に定める手帳の交付を受けている▶活字印刷文による出題に対応できる▶介助者無しで受験や通勤、職務遂行ができる

- 消防職 日本国籍を持つ平成2年4月2日から平成10年4月1日までの間に生まれた人で、身体の要件を満たす人

申込受付 8月3日(回)～24日(回)(当日消印有効)

申込方法 申込書に必要事項を明記し、写真を貼付して持参か書留郵便で送付

※書留郵便による申し込みは、締切日3日前からは速達書留で送付

申込書の請求方法 直接または郵便で請求。郵便の場合は、封筒の表に「一般職(事務か技術・後期日程)試験申込書請求」または「消防職試験申込書請求」の請求区分を朱書きし、送付先の郵便番号、住所、氏名、電話番号を明記した紙と120円分の切手を添えて請求。申込書は市ホームページからも入手可

その他 申込書と同時に交付する「試験要項」で、必ず詳細を確認すること

問い合わせと申込先

事務・技術 総務課(☎64・4820)

〒912-8666(住所は書かなくても届きます)

消防職 消防本部総務課(☎66・0119)

〒912-0084 大野市天神町7-14

結の故郷奨学金 追加募集

|| 保護者の所得基準を見直し利用しやすくなりました ||

広報おおの4月号に掲載しました結の故郷奨学金制度の保護者の所得基準を見直し、追加募集を行います。希望する人は申請してください。

【奨学金の額】

- ・ 自宅通学 ▼ 月1万円
- ・ 自宅外通学 ▼ 月2万円

【貸与期間】

原則、正規の最短期間内(高等専門学校は4年内)とし、大学院は該当しません

【申請に必要な書類】

- ① 結の故郷奨学金貸与申請書
- ② 申請者の在学証明書
- ③ 住民票謄本(申請者とその保護者の住民票)

※ 申請書・募集要項は、教育総務課、各公民館、図書館にあります

【受付期間】

8月3日(日)～9月30日(平)の午前8時30分～午後5時15分に教育総務課で受け付け

【貸与の決定】

貸与対象者選考審査会で決定し、全員に結果を通知します

☎ 教育総務課

(☎64・4002)

〒912-8666(住所)は書かなくても届きます

【見直し内容】

改正後 ▼ 保護者(父母)の市民税の所得割課税額の合計が30万4200円未満
改正前 ▼ 世帯全員の市民税の所得割課税額の合計が20万円以下

※平成27年4月1日にさかのぼって適用します

【特徴】

- ・ 卒業後、市内に居住すると返済額が半額になります
- ・ 結婚して夫婦で市内に居住すると返済が免除されます

【応募要件】

- ・ 4月1日現在、満25歳以下で大学などに在学していること
- ・ 本市出身または市内に居住し、保護者も市内に居住していること
- ・ 世帯に市税の滞納がないこと

妊活始めてみませんか

妊娠しやすいカラダづくりを学ぶ「ベビ待ちセミナー」を開催します。

8月から11月まで、医療講座、食事講座、カラダづくり講座など全5回の日程で開催。1月には妊娠しやすい食事バイキングを開催します。(日程の詳細は、今後広報おおのでお知らせします)

妊娠を希望する人、これから妊活を始めようと思っている人、ぜひ参加してください。カップル、夫婦での参加も大歓迎です。

ベビ待ちセミナー第1回(医療講座)

卵子の老化は止められない! ~いつか生みたいと思うなら 知っておきたい5つの事~

日時 8月19日(日)午後7時～8時30分
場所 休日急患診療所
講師 西ウイミンスクリニック 西修院長
定員 30人

参加料 無料
申込方法 電話かファクス、電子メールで申し込む
☎ 福祉こども課 (☎64・5142 FAX66・0294)
電子メール fukusi@city.fukui-ono.lg.jp

休日急患診療所 旧盆期間の診療日

月 日	診療科目	診療時間
8月15日(日)	内科・外科・小児科	午前9時～午後9時
16日(月)	内科・外科・小児科	午前9時～午後9時

※15日(日)午後9時から16日(月)午前9時まで夜間の診療はありません

受診するときは、保険証と各種医療費受給資格者証、診療費のほかに服用している薬の説明書やお薬手帳を持参してください。

☎ 休日急患診療所 (☎65・8999)

結の故郷越前おおの商品開発コンテスト アイデア大募集!!

観光客が喜んで買ってくれるお土産、これを目当てに観光客が訪れるメニュー、そんな大野市を代表する商品のアイデアを募集しコンテストを開催します。みなさんのアイデアを教えてください。

募集期間 8月3日(日)～9月30日(日)

応募用紙設置・提出場所 市役所、大野商工会議所、各公民館

※入賞者は、11月7日(日)「越前おおの産業と食彩フェア」で表彰します

☎ 結の故郷推進室 (☎64・4824)

映画上映会「日本映画の巨匠たち」

生涯学習課では、「近くて、安い料金で、良い作品を」見られるよう、文化会館での映画上映会を行っています。
 今回は、日本映画界を代表する4人の映画監督(篠田正浩、大島渚、吉田喜重、今村昌平)の作品です。人間の意志と情熱を大胆に描き出し、巨匠になってからもそのみずみずしい感性とどう猛なバイタリティで観客を魅了する作品群を上映します。

日程 9月16日(日)と17日(月)
場所 文化会館(全席自由)
入場料 1回券 500円、4本共通券 800円
 ※2本以上見る場合は共通券がお勧め
チケット 学びの里「めいりん」、文化会館、図書館、各公民館、教育委員会で販売中
問い合わせ 生涯学習課(☎65・5590)

上映作品と上映時間

月 日	時 間	作 品
9月16日(日)	午前9時30分～	「秋津温泉」吉田喜重監督
	午後1時30分～	「少年」大島渚監督
	午後7時～	「復讐するは我にあり」今村昌平監督
17日(月)	午前9時30分～	「心中天嶋」篠田正浩監督
	午後1時30分～	「復讐するは我にあり」今村昌平監督
	午後7時～	「秋津温泉」吉田喜重監督



◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 臨時福祉給付金の申請 ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

平成26年4月からの消費税率引き上げによる家計への負担を緩和するため暫定的・臨時的措置として、昨年度に引き続き、「臨時福祉給付金」を支給します。

1 臨時福祉給付金とは

○対象者 平成27年1月1日時点で大野市に住民登録がある人で、平成27年度市民税(均等割)が課税されていない人
 (ただし、市民税を課税されている人に扶養されている人や生活保護受給者などは対象になりません)

○給付額 対象者1人につき6000円

2 申請手続き

大野市から、8月下旬に給付の対象となる可能性がある世帯宛に案内文書などを送りますので、次のとおり手続きしてください。

申請受付日 9月1日(日)～12月1日(日) (日、祝日除く)

場所 福祉こども課※9月1日(日)～7日(月)の期間は、市役所市民ホールで特設窓口を設置

持ち物

- ・申請書
- ・本人確認書類のコピー(運転免許証や保険証、パスポートなど)
- ・通帳のコピー※昨年度支給され、今年度も申請する人で、昨年度と同じ口座に振込希望の人は通帳のコピーは不要です

その他 郵便申請も可能です

☎ 福祉こども課(☎64・5142)

〒912-0084 大野市天神町1-19 結とびあ内

特別児童扶養手当の案内

～障害があるお子さんを養育する人を経済的に支援します～

身体または精神・知的障害のある児童(20歳未満)を監護する父母に手当を支給します。
 支給要件と該当基準は次のとおりです。

支給要件

- ・在宅
- ・障害を支給要件とする公的年金を受給していない人
- ・所得の制限(詳しくは、問い合わせる)

該当基準

- ・身体障害者手帳 1～3級、4級の一部
- ・療育手帳 A1、A2、B1・B2の一部
- ※あくまで基準で、認定は、規定の診断書によって判断します

申込方法

福祉こども課に申し込む(必要な書類は福祉こども課にあります)

その他

すでに受給している人は、8月1日現在の受給資格や前年の所得状況を確認するための現況届を9月10日(日)までに提出してください。書類は8月中旬に送付します

☎ 福祉こども課(☎64・5142)